

# 協働のまちづくりを進めるために!

Vol.1  
(3回シリーズ)

笠間市では、市民の経験や能力を市政に生かし、市民活動を活性化し、身近な市民同士のつながりを強め、市民が主体性を持って行政と共に活動する協働のまちづくりを推進していきます。

そのために、市民の代表者等によって約2年間かけ『笠間市協働のまちづくり推進指針』を策定しました。また、市民の皆さんに広く協働の意味合いを理解してもらうためマニュアル版を作成し、協働のまちづくりを進めていきます。

## “協働”ってなに？

“協働”とは、市民と行政が互いの特性を認め合い、それぞれの持つ能力を活用して、共通の課題に取り組んでいくことです。そのために、情報を共有し、市民の自主性・主体性を尊重しながら、自立した対等の立場で連携・協力して市民と行政の信頼関係を築いていく必要があります。

笠間市では、“協働”を進めるために、市民の皆さんへ情報提供をしっかりと行い、情報の共有化に努め、その上で協働の事業展開を図ります。現在、まちづくり市民活動助成金の交付やまちづくり出前講座、公用車の貸出制度などの活動支援を行っており、今後も“協働”のための環境づくりを行っていきます。

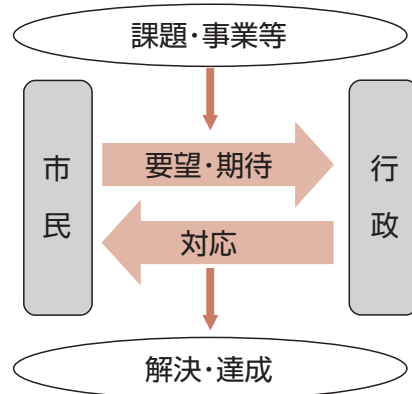
## 今、なぜ“協働”なの？

これまでは、ある課題に対して、市民が要望し行政が対応するという単方向の問題解決が主でした。しかし、住民ニーズの多様化、社会情勢の変化などの現状から、それぞれの課題に対応した活動やサービスを行うことが困難となってきました。

今後は、共通の課題に対して、市民と行政が共に取り組んでいくことが求められています。そこで、“協働”が必要となるのです。“協働”することにより、住民主体の市民の視点に立った活動やサービスが可能となり、新たな公共領域を生み出していくことが可能となります。

## これまでの市民と行政の関係(典型的パターン)

市民が要望し行政が対応する単方向の問題解決

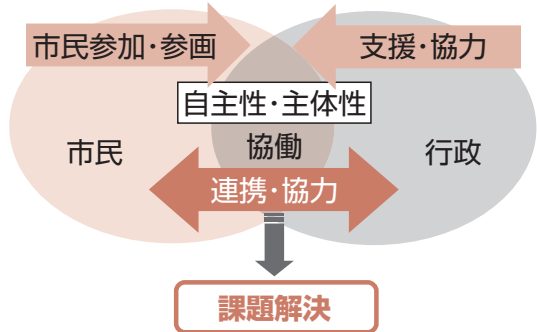


住民ニーズの多様化  
社会情勢の変化  
市民活動の活発化 など

みんなで課題に  
取り組もう!

## これからは協働で課題解決

市民と行政が共に取り組む双方向の問題解決



## オール電化のご相談 & リフォームのご相談

東京電力電化推進パートナー

**Switch! ON 友部**  
**(株)ライフワン**

友部

笠間市柏井529-1  
HP <http://www.e-lifeone.com/>  
TEL 0296-77-0215  
通常営業時間 8:30~17:00

- IHクッキングヒーター
- エコキュート
- 蓄熱暖房機
- 太陽光発電
- キッチン・バスルームリフォーム

